



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 T Y K
コード番号 5363 URL <http://www.tyk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日

(氏名) 牛込 伸隆
(氏名) 北原 譲

TEL 0572-22-8151

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	14,655	△2.5	1,034	18.9	1,203	6.7	781	59.7
28年3月期第3四半期	15,036	△3.1	870	△2.7	1,128	△25.1	489	△36.1

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 1,735百万円 (197.1%) 28年3月期第3四半期 584百万円 (△63.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	17.50	—
28年3月期第3四半期	10.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	38,129	27,560	65.2	557.39
28年3月期	34,682	25,935	67.3	522.70

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 24,874百万円 28年3月期 23,326百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	1.00	—	1.00	2.00
29年3月期	—	1.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	1.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	19,450	△3.3	1,300	2.1	1,500	10.9	850	31.0

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	45,477,000 株	28年3月期	45,477,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	850,002 株	28年3月期	849,942 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	44,627,054 株	28年3月期3Q	44,629,268 株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記述されている業績見通し等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかながらも回復しつつありますが、個人消費や民間投資に関して力強さを欠く状況が続いており、引き続き不透明な状況が続いております。また海外経済についても、アジアを中心とした新興国経済の停滞、英国のEU離脱決定の影響や米国のトランプ新政権発足を見据えた動きなどが交錯し、先行きの見通せない状況が続いております。

当社グループの主要取引先であります国内鉄鋼業界におきましては、当第3四半期連結会計期間における粗鋼生産量は前第3四半期連結会計期間比0.2%増の2,638万トンとなり、3四半期連続の増加となりました。このような環境のもと、当社グループは品質第一の考えをもとに売上増加および原価低減による収益向上に全力で取り組んでまいりました。主力製品である製鋼用耐火物をはじめ、ファインセラミックス等の先端素材技術や環境創造技術へ挑戦し、コスト削減など経営合理化も進めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間においては、次の通りの経営成績となりました。

売上高は146億55百万円（前年同期比2.5%減）、利益面では、営業利益は10億34百万円（前年同期比18.9%増）、経常利益は12億3百万円（前年同期比6.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億81百万円（前年同期比59.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

①日本

国内の売上高は105億46百万円（前年同期比1.4%増）となりました。また、セグメント利益は10億44百万円（前年同期比16.0%増）となりました。

②北米

北米の売上高は16億29百万円（前年同期比14.6%減）となりました。また、セグメント損失は17百万円（前年同期は17百万円の損失）となりました。

③ヨーロッパ

ヨーロッパの売上高は17億36百万円（前年同期比7.6%減）となりました。また、セグメント利益は1億7百万円（前年同期比17.5%減）となりました。

④アジア

アジアの売上高は3億97百万円（前年同期比20.5%減）となりました。また、セグメント利益は59百万円（前年同期比26.7%減）となりました。

⑤その他

その他の売上高は3億45百万円（前年同期比1.1%減）となりました。また、セグメント利益は1億7百万円（前年同期比36.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産の残高は前連結会計年度末に比べ、22億48百万円増加し、225億11百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加（21億7百万円）及び受取手形及び売掛金の増加（2億62百万円）によるものであります。

(固定資産)

固定資産の残高は前連結会計年度末に比べ、11億98百万円増加し、156億17百万円となりました。その主な要因は、株価上昇に伴う投資有価証券の増加（12億61百万円）によるものであります。

(負債)

負債の残高は前連結会計年度末に比べ、18億22百万円増加し、105億69百万円となりました。その主な要因は、短期借入金の増加（11億98百万円）及び繰延税金負債の増加（3億78百万円）によるものであります。

(純資産)

純資産の残高は前連結会計年度末に比べ、16億25百万円増加し、275億60百万円となりました。その主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加（8億61百万円）及び利益剰余金の増加（6億91百万円）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年11月11日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「営業外費用（為替差損）の減少及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,444,394	9,552,119
受取手形及び売掛金	6,800,963	7,063,283
製品及び外注品	2,681,204	2,615,154
仕掛品	1,251,767	1,261,886
原材料及び貯蔵品	1,810,929	1,715,941
その他	298,340	327,126
貸倒引当金	△24,402	△23,523
流動資産合計	20,263,198	22,511,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,130,021	2,081,235
窯炉、機械装置及び運搬具(純額)	1,574,532	1,553,002
土地	4,783,112	4,788,679
その他(純額)	270,652	283,253
有形固定資産合計	8,758,319	8,706,170
無形固定資産	66,978	57,143
投資その他の資産		
投資有価証券	5,362,024	6,623,599
その他	312,565	311,914
貸倒引当金	△80,546	△80,896
投資その他の資産合計	5,594,043	6,854,617
固定資産合計	14,419,341	15,617,931
資産合計	34,682,540	38,129,919

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,119,271	1,213,588
短期借入金	4,197,847	5,396,627
未払法人税等	174,328	213,398
賞与引当金	322,697	111,134
その他	654,001	917,875
流動負債合計	6,468,145	7,852,625
固定負債		
繰延税金負債	72,786	451,698
役員退職慰労引当金	663,573	686,912
退職給付に係る負債	1,468,659	1,504,792
その他	74,232	73,392
固定負債合計	2,279,252	2,716,796
負債合計	8,747,397	10,569,421
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,398,000	2,398,000
資本剰余金	2,462,680	2,462,577
利益剰余金	17,993,070	18,685,012
自己株式	△163,787	△163,798
株主資本合計	22,689,963	23,381,791
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	771,475	1,633,228
為替換算調整勘定	△134,943	△140,408
その他の包括利益累計額合計	636,532	1,492,819
非支配株主持分	2,608,646	2,685,886
純資産合計	25,935,142	27,560,497
負債純資産合計	34,682,540	38,129,919

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	15,036,131	14,655,434
売上原価	11,445,250	10,928,240
売上総利益	3,590,880	3,727,194
販売費及び一般管理費	2,720,703	2,692,844
営業利益	870,177	1,034,350
営業外収益		
受取利息	6,846	5,028
受取配当金	134,009	121,526
為替差益	22,280	—
不動産賃貸料	61,359	60,920
その他	61,553	38,713
営業外収益合計	286,049	226,188
営業外費用		
支払利息	17,621	16,671
為替差損	—	28,679
不動産賃貸原価	8,596	7,744
その他	1,617	3,949
営業外費用合計	27,835	57,045
経常利益	1,128,391	1,203,494
特別利益		
固定資産売却益	2,942	5,041
固定資産受贈益	—	4,086
投資有価証券売却益	231	2
特別利益合計	3,174	9,130
特別損失		
固定資産廃棄損	18,337	18,545
固定資産売却損	—	37
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	174,743	—
ゴルフ会員権評価損	—	1,050
特別損失合計	193,081	19,632
税金等調整前四半期純利益	938,484	1,192,991
法人税等	335,515	349,916
四半期純利益	602,969	843,075
非支配株主に帰属する四半期純利益	113,942	61,879
親会社株主に帰属する四半期純利益	489,027	781,195

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	602,969	843,075
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,641	867,003
為替換算調整勘定	△52,276	25,899
その他の包括利益合計	△18,635	892,903
四半期包括利益	584,334	1,735,978
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	476,694	1,637,483
非支配株主に係る四半期包括利益	107,639	98,494

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント(耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,399,369	1,908,976	1,879,182	499,367	14,686,896	349,234	15,036,131
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,958,628	848	33,044	1,472	1,993,994	695,795	2,689,789
計	12,357,998	1,909,824	1,912,227	500,840	16,680,890	1,045,029	17,725,920
セグメント利益又は損失(△)	899,800	△17,642	130,435	81,017	1,093,610	78,777	1,172,388

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,093,610
「その他」の区分の利益	78,777
セグメント間取引消去	△21,952
全社費用(注)	△280,258
四半期連結損益計算書の営業利益	870,177

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント (耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,546,335	1,629,673	1,736,641	397,238	14,309,889	345,545	14,655,434
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,759,484	742	35,941	2,028	1,798,196	714,906	2,513,102
計	12,305,819	1,630,416	1,772,583	399,267	16,108,085	1,060,451	17,168,537
セグメント利益又は損失 (△)	1,044,080	△17,699	107,657	59,415	1,193,453	107,312	1,300,766

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,193,453
「その他」の区分の利益	107,312
セグメント間取引消去	4,107
全社費用 (注)	△270,523
四半期連結損益計算書の営業利益	1,034,350

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。